


## 昭和元年から昭和30年代

昭				和	
70年前		60年前		50年前	
6年	9年	15年	16年	20年	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・満州事変がおこった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷害で大凶作となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大滝村・横田村が合わさって横田村となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太平洋戦争がおこった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物がなくなり生活は苦しかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第二次世界大戦が終わった。戦争に行った人は九百人で戦死した人は約三百人くらいだった。</li> </ul>
5年人口 7,293人	10年人口 7,501人	15年人口 7,945人			電話(50年前ぐらい)  22年人口 8,558人



木材の沢流し風景

昭和のはじめ、金山町の山々から出された木材は「沢流し」や「いかだ流し」という方法で、山入川・野尻川・只見川から阿賀野川の貯木場(新潟県津川町)まで流され運ばれました。

昭和16年には太平洋戦争がはじまりました。戦争になってからは、ものがなくなり生活も苦しくなりました。山間の金山町でも見張り台がつくられ、こうたいで見張り台に立ち、敵の飛行機が来るのを見つけるとみんなに知らせ、にげました。



見張り台で



### 〈戦争中のお話〉

勉強などはひとつもできず、毎日開墾などをしていました。

※開墾：山や野原をたがやして新しく田や畑にすること。